

防府天満宮御神幸祭 裸坊祭奉仕について

平成二十九年十一月二十五日（土曜日）

御神幸祭御発輦 午後六時

- ・各団体ごとに裸坊奉仕申込書にてお申込み下さい。（十一月十四日まで）
個人で参加される方も募集しています。
- ・奉納用神輿は各自で作成して下さい。
- ・奉仕申込み団体には鉢巻きを差し上げます。また奉納用米俵、提灯用竹竿は無料でお貸ししますが、提灯に関しましては初回参加団体のみ無料で、以降は八千円で作成致しますのでご了承下さい。
- ・裸坊は白半ズボンに上半身裸か、晒の白装束で奉仕して下さい。
- ・掛声は「兄弟ワツシヨイ」とし、仲間意識を強め責任者の指示に従い、事故のないようお願いします。
- ・俵輿等の奉納は午後五時頃までに済ませて下さい。
- ・奉納後の神輿は天満宮にて処理いたします。持ち帰りをご希望の方は事前にお申し出下さい。
- ・御発輦時、御還幸時の大石段付近及び台車積み込み時は特に注意して下さい。
- ・御網代、御神輿の上に行くことは固く禁止致します。
- ・裸坊の奉仕は御発輦から御帰還まで全員奉仕を宜しくお願いします。
- ・酒に酔って奉仕されると危険です。酒ビン、ビールビン等は絶対に持たないようお願いします。
- ・裸坊奉仕用ハチマキは贈呈致します。
- 「奉仕後、受験勉強に励んでいる学生へ贈ると喜ばれます」
- ・喧嘩やケガ等がないよう充分注意して、伝統ある郷土の祭りに誇りをもって参加して下さい。

◎厳粛で勇壮な、しかも事故のない楽しい祭りとなるよう皆で努力いたしましょう。

防 府 天 満 宮
裸 坊 奉 仕 会

『防府天神祭』

裸坊奉仕者へお願い

◎伝統ある郷土の祭りに誇りをもって参加しましょう。

・五時までに回廊内に集結を

俵神輿の奉納を五時までに済ませ、回廊内に集結して下さい。五時三十分からは規制がかかります。回廊内を白装束の裸坊で埋め尽くし「兄弟わっしよい」の掛け声と共に御発輦を待ちます。六時の号砲花火と同時に御扉が開扉され、殿内に裸坊がなだれ込みます。興奮も頂点に達し最も緊張する瞬間です。怪我の無いように十分注意して下さい。

・笛の音の自粛を

昔の裸坊は「わっしよい」の掛け声だけで、裸坊全体の「わっしよい」の音が重なって大音声になると「ショ！」の音が実に荘厳に聞こえていたものです。お網代で「号令をかける人だけの笛」だったのが、今では殆どの裸坊が「ピリピリ、ピッピ」とやって、祭りという感じがしません。ご発輦後の笛は自粛をお願いします。

・ご参拝の方にも感動を。

御網代の後ろの裸坊の大半は、台車に網代が乗った時、歓声も上げず、「わっしよい」も云わずでは、ご出発の感動がありません。歓声をあげ足踏みをしながらの出発をお願いします。

・お帰りの素晴らしさをPRして下さい。

御発輦もさることながら御帰還の時に、大石段を文字通り手綱で駆け昇る御網代の姿は、実に感動的で荘厳です。

ぜひ、参拝者は勿論、市民の方々にも知っていただきたくPRをお願いします。

